

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 22-056	
研究課題名	免疫性神経疾患における免疫病態の解析
研究の概要	<p>免疫性神経疾患とは、多発性硬化症、視神経脊髄炎、傍腫瘍性神経症候群、急性散在性脳脊髄炎、多発筋炎・皮膚筋炎などを代表とした疾患です。近年、免疫性神経疾患の病態解明が進み、血液のマーカーやMRI 画像検査などで、早期に様々な疾患を鑑別診断できる可能性が高くなりました。。また早期に適切な治療を行うことにより、再発を予防できる可能性も高くなりました。しかし、世界中で数多くの研究が行われていますが、免疫性神経疾患を引き起こす根本的な原因は解明されておらず、また根治療法は開発されていません。近年、MRI 検査の普及と免疫学的検査の発展により、免疫性神経疾患の報告数は増加してきています。今後、根本的な原因を解明すること、さらに免疫性神経疾患のタイプによる障害、合併症を明らかにすること、病態に応じた管理と治療法を確立すること、患者さんの生活の質（QOL）をあげることが求められており、当院も本研究の主旨に賛同し、病院長の許可のもと試料・情報提供機関として参加しております。</p>
研究の目的・意義	<p>本研究では、免疫性神経疾患を患っている患者さんの臨床調査・免疫病態の解析をすることで、自己抗体をはじめとした免疫性神経疾患の原因・病態を明らかとすることを目的としています。</p>
情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>電子カルテ内の病歴、神経学的所見、血液検査結果、髄液検査結果、生理学的検査結果、CT・MRI 検査結果を利用します。これらデータと併せて、血清、髄液、骨格筋などの試料も提供する場合があります。</p> <p>情報の利用に際して、患者さんおよび医療者のプライバシー保護に十分配慮し、個人情報漏出防止を徹底いたします。</p> <p>学会や研究会で報告、あるいは論文として発表する場合は、個人が特定されないように十分に配慮いたします。但し、同意を撤回された場合、その時点で既に症例の登録や学術論文へ掲載が行われている場合は取り下げができませんので、予めご了承ください。</p>
利用または提供する情報の項目	<ul style="list-style-type: none"> ・診療記録 ・血清、髄液、骨格筋などの残余検体
対象者及び対象期間	<p>対象者: 1970年1月1日以降、免疫性神経疾患のため新潟市民病院脳神経内科で受診・および入院歴のある方</p> <p>対象期間: 倫理審査委員会承認日から2025年8月16日まで</p>
利用の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟大学脳研究所、新潟大学医歯学総合病院神経内科 ・新潟市民病院脳神経内科
試料・情報の管理について責任を有する者	<p>新潟大学医歯学総合病院神経内科 河内 泉</p>
問い合わせ先	<p>新潟市民病院脳神経内科 佐藤 晶 TEL: 025-281-5151(代表)</p>
共同臨床研究機関	<p>新潟大学脳研究所、新潟大学医歯学総合病院神経内科</p>
備考	